

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

1. めざす学校像

四條畷学園小学校
校長 田中 佐知子

- 一人ひとりが自分らしい生き方で社会に貢献できるよう、豊かな人間性と確かな学力が育つ学校をめざします。
1. 建学の精神「報恩感謝」を大切に、教育理念「教育の目的は人をつくること」に基づく教育を実践することにより、人間的な成長・発展を実現し人格の完成をめざします。
 2. 生活・学習の両面において基礎・基本を徹底的に行い、社会的自立にむけ、そのため必要な基盤となる能力や態度を育成します。
 3. 一人ひとりが持つ可能性を開花させるため、主体的に生きようとする態度と能力を養います。
 4. 地域とのつながり強化し、安全で安心な学校をつくります。

2. 中期的目標

1. 建学の精神を土台とした私学の独自性
 - (1) 建学の精神の理解と実践と教育計画の構築
2. 基礎学力の徹底と学園小独自の加キムづくり
 - (1) 基礎学力の徹底
 - (2) 独自の加キムづくり
 - (3) 教員の指導力向上
3. 自律の意識を育むための基本的生活習慣の育成
 - (1) 基本的生活習慣の育成
 - (2) 規律遵守の向上
4. 社会性を培う集団活動の充実
 - (1) 社会性や市民性を育む体験活動
5. 主体的な生き方の尊重
 - (1) 主体的な学び、共によりよく生きていく考えの形成
6. 安全安心な学校づくりを目指した教育環境の充実
 - (1) 防災教育・不審者対策
 - (2) 危機管理と情報モラル(3) 美化
7. 内部連携の強化
 - (1) 内部連携の強化
8. 生徒募集の対策
 - (1) 生徒募集対策

自己評価アンケートの結果と分析 [令和5年12月実施分]

評価項目： 教育活動全般及び学校に対する全体的評価を行った
 評価方法： 各項目について、5段階評価を行った
 5：とてもそう思う 4：どちらかといえばそう思う 3：普通
 2：あまり思わない 1：まったく思わない

○児童・保護者アンケート集計・平均（カッコ内は児童の平均）

- ・小学校に入学させて(して)よかった…4.6(4.6)
- ・学校は学力向上に力を入れている…4.2(4.6)
- ・指導方法は工夫され、分かりやすい…4.3 (4.4)
- ・主体性、自主性を育む環境が整っている…4.5(4.4)
- ・まじめに授業を受けている…4.2(4.2)
- ・行事は楽しく充実している…4.7(4.8)
- ・学校のきまりはいいきまりだ…4.4(4.3)
- ・きまりの指導に力を入れている…4.2(4.5)
- ・きまりやマナーを守っている…4.0(4.2)
- ・児童会活動や係り活動をがんばっている…4.5 (4.7)
- ・友だちとうまくいっている…4.3(4.4)
- ・先生と子どもはうまくいっている…4.5(4.2)
- ・ケンカいじめに対応する…4.3(4.3)
- ・制服、ランドセル、体操服が気に入っている…4.2(4.1)
- ・校内の習い事や同好会は充実している…4.1(4.2)
- ・校内の施設、設備は充実している…4.2(4.3)
- ・教室や学校の中はいつもきれいになっている…4.2(3.8)
- ・成績のお知らせやお手紙をきちんと出している…4.3(4.8)

教職員の自己評価・平均値

- 教育方針に基づいて、具体化を図っている…4.5
 十分な検討のもと、年間教育計画を立てている…4.3
 教務主任を中心として、機能的に運営されている…4.0
 全職員研究会・学年会議を、有効に機能させている…4.1

学校協議会からの意見 [令和6年2月実施分]

1. 「学力・教え方の工夫やマナー」について
 『児童の評価が下がっている項目があり、今後何が必要で、どのようなことを改善すればいいでしょうか？』

・ずばりの質問がなく、自分がそうおもっているという質問ではないです。
 ・すべての質問において、「うまくいっていない」という回答したなら、答えの次に、「なぜそう思うのか」という設問をつけてあげると児童も保護者も答えやすいです。そうすると、評価委員も判断しやすい。数字だけで見ても理由がわかりません。設問回答欄があれば何か書いてくれるのではと思います。
 ・何を不満と思っているのかがこの評価（数値）では読み取りにくいです。学校としてどこが悪いのかわかっているのでしょうか。
 ・どうして数値が下がっているのか、どこが不満だったのかが具体的にわからないと改善がしにくいのではないのでしょうか。例えば理由として「宿題が少ない」とか。効果的にしないと、よけいに児童や保護者に負担がかかるので、方策を増やせばいいというものではないと思います。
 ・2020年頃はコロナの時期で、その時期と今を比べてみて、この数値が実際に反映しているのかは疑問です。子どもにすると、以前のリモートの方が楽しかったと思っているかもしれないし、保護者は今のよう学校で授業してほしいし、安心できるから通常の授業に戻ってきたと考えて評価しているかもしれない。なんともいえない悩む項目です。
 ・アンケート項目に悩み、回答しづらい設問もある。だからといって設問数を増やすと児童は答えられるのでしょうか。3クラス同一授業なのか、それとも先生やクラスによってばらつきがあるのかもしれない。職員間の授業の進み具合にも差があるのであれば、検討する必要があります。
 ・年々保護者の期待が大きくなり、求めることが増えてきているように感じます。このままでは教員や児童に負担が増える可能性もあります。
 ・質問内容が大まかで、今後質問内容を検討していく必要があります。
 ・評価が上がった項目を分析するべきであり、今後学校はどのように実践したかをわかりやすく回答しておけば、評価においても保護者は理解しやすいです。今後、先生方がどう受け止め、どのように生かしていくかが大事なところでもあります。

2. 「行事」について

『保護者、児童ともに、前年度同様高い評価となりましたが、今後行事を見直していく必要性や改善が求められることはあるでしょうか？特に今年度行事の見直しを図った修学旅行、ハートグローバル、Enjoy活動について』
 修学旅行・広島での民泊体験や味覚体験、しまなみ海道サイクリングを導入しました。
 ハートグローバル・対面型プログラムでのワークショップやショーを

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

- 緊急時のマニュアル整備や防災訓練など、安全対策をとっている…4.3
- 教育活動がしやすく、子どもにとっても好ましい環境が整っている…3.6
- 職員の適切な勤務実態と健康管理につとめている…3.5
- 分かりやすい授業の実践に努めている…4.5
- 学習意欲向上に努めている…4.5
- 学力向上に努めている…4.5
- 社会的マナー・モラルの定着に努めている…4.4
- 思いやりのある態度育成に努めている…4.5
- 保護者との連携に努めている…4.5
- 人権意識向上に努めている…4.3
- 自然環境保全の意識向上に努めている…3.8
- 衛生的で健康な生活の知識技能の指導に努めている…4.1
- 防災や安全に関する指導に努めている…4.5
- 主体性を重視した指導に努めている…4.4
- 読書指導に努めている…4.1
- 挨拶など礼儀を重んじる態度の定着に努めている…4.2
- 時間を守るなど、規則を守る態度の定着に努めている…4.4
- 物を大切に作る心や、美化意識の向上に努めている…4.1
- 学習の遅れている児童への支援を行っている…4.3
- 問題を抱えた児童や保護者への相談活動に努めている…4.6
- きめ細かな進路相談に努めている…4.0
- 活発に、教員間で教育生活指導について、意見交換している…4.0
- 計画的に、教職員対象の研修が行われている…4.4
- 個人の研究・研修を支援する制度が整備されている…3.5
- 外部の研修会などで得た情報を、校内で共有しやすくなっている…3.5

自己評価の分析と課題

- 学校運営に関する評価は前年からポイントが下がったものが 4 項目、上がったものが 4 項目である。
 - ・ 学校運営に関する評価については当面の目標である 4.0 以上の評価が設問 9 項目中の 7 項目に増えた。教育方針や学校運営を教職員全員が良く理解し、少子化に伴なう私学経営の危機感を共有し、学校経営計画に沿って教育に専念するよう今後も努力が必要である。
- 教育内容に関する項目は、前年と同様の 4.0 以上の評価である。 1 0. 1 1. 1 2. 2 0. 2 1. 2 5
- また、生活指導について（時間遵守・挨拶と礼儀）も 4.0 以上の評価である。 1 3. 1 4. 2 2. 2 3
- ・ 保護者、児童のアンケートと著しくポイントがずれた項目はない。学習に関する評

- ・ 再開しました。
 - Enjoy活動・・・スクールより特別活動時に行う「自由選択制のクラブ活動」にカリキュラムを変更した。
 - また、次年度より開始する2年生の宿泊行事「フレンドキャンプ」は、どのような意見をお持ちですか？
 - ・ 2年生に新たな行事が増えたので、今後行事の評価は上がると思います。
 - ・ 行事は子どもたちが本当に楽しみで、他の学校と比べても充実しており、さらにブラッシュアップしていただけたらよいと思います。
 - ・ 満足しているが、行事の安全性も今後も考えてほしいです。
 - ・ 6年修学旅行、民泊や味覚狩りなど3日間息子がとても楽しんでいました。すごくいいことをさせてもらっていました。
 - ・ 民泊の方の選定はどのように決められましたか？→旅行会社から民泊で実績のある地域を選択しました。（下見も実施）
 - ・ 臨海学校も全員が海に入れ、雨のプログラムも充実していました。
 - ・ ハートグローバルが対面型に戻ったが、やっぱり良いです。保護者もはれからも希望されています。
 - ・ ハートグローバルはホストファミリーもすぐに決まり、皆さん協力的でよかったです。
 - ・ 子どもたちがあの舞台で見事にやり遂げることがすばらしいです。今後、保護者、特に役員の方にも体験してほしいです。
 - ・ 正規の時間割の中で、クラブ活動ですから、教員の働き方改革にもつながっています。
 - ・ 学園小のクラブ活動として、目的をしっかりとって活動を進めてほしいです。きっかけ作りの場としてもよいです。なるべく子どもたちがやりたいものをクラブとして、活動をがんばってほしいです。
 - ・ 「子どもたちを強くなりたいのか」「楽しませたいのか」によってenjoy活動の方向性はかわるはずです。
 - ・ 全員参加していることはいいことであります。
 - ・ いろんな事を求めすぎると、人手が必要となってきたり、保護者の力も必要となってきます。部活動止まりにしておいた方がよいです。もっとうまくやりたいという児童には外部での習い事という考え方の方が親としても割り切ってわかりやすいです。
- ### 3. 「学校の美化」について
- 『児童の評価が低く、保護者の評価が前年度と同じ結果となりましたが、小学校の施設の改修工事や校内の安全性と美化についてどう思いますか。もし改修工事をするなら、具体的にどのような箇所が必要と考えられるでしょうか？』
 - ・ 「なぜそう思いますか」という問題の次の問題、答えが大事だと思います。
 - ・ 掃除をしている人、掃除をしたがらない人がいて、場所がきれいになっていないために、子どもたちの評価が低いことも考えられます。
 - ・ 評価が低い原因として、きちんと清掃をしない子どもたちがいるという評価かもしれないし、もっときれいにしようという気持ちの表れかも

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

価は、保護者、児童、教職員ともおおむね満足していることを示している。
また、教職員は様々なことに挑戦して、「新たな行事」へ取り組んだことなどについては、評価につながっているものと思っている。
次年度はより一層改善を加え、指導力向上に努め、行事の内容改善にも取り組みたい。

○ 教員研修に関する評価のうち、「教育生活指導の意見交換」「外部研修内容の共有」の項目について評価が下がった。また、「研究・研修の支援制度」「外部研修内容の共有」の項目については、目標には達しなかった。

・教員研修に関する評価については、「計画的な教職員研修」の項目については評価がよく、その改善に努力した成果が見える。

今年度は、『1. 建学の精神の理解と実践と教育計画の構築2.基礎学力の徹底と学園小独自のカリキュラム作り3.自律の意識を育むための基本的生活習慣の育成4.社会性や市民性を育む体験活動5.主体的な学び、共によりよく生きていく考えの形成6.安全安心な学校づくりを目指した教育環境の充実』を重点目標として取り組んできた。今年度も外部研修や自己研鑽に参加することができていなかったが、来年度は外部研修に参加し、一層の強化に努め、教員の資質向上に努める。

しれないです。

・「きれいってなに？」ということがわかっているのでしょうか？古くてもきれいなのでしょうか？ぴかぴかできれいなのか？設備とか汚れとか片付けてないからとか理由がいろいろとあるはずであると思います。

4.「学校全体・その他」について

教職員の自己評価について

・教員の自己評価にもありましたが、3点台が5つあります。4.5までほど遠いですし、理由がわかりません。どうしてなのか、どうしたらいいのかを教えてくださいましたら対応できるとおもいます。

・勤務実態もここ数年の変形労働制にかわりましたので、影響があるかもしれないです。

・自主的な研修にここ数年なかなか行けなかったこともあり、教員間で共有できていないこともあると思います。

児童のアンケートについて

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

3. 本年度の取組内容及び自己評価

【学校全体】

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み内容	評価指標	自己評価
1.建学の精神を土台とした私学の独自性	建学の精神の理解と実践と教育計画の構築	①職員研修などを通して、建学の精神・教育理念や方針を理解し、実践します。	①教育方針の具体化に関する教員自己評価4.4以上を目指します。(令和4年度4.4) ②年間教育計画に関する教員自己評価4.2以上を目指します。(令和4年度4.2)	①教育方針の具体化に関する教員自己評価4.5で目標に達しました。 ②年間教育計画に関する教員自己評価4.3で目標に達しました。
		②小学校教育指針に基づく教育計画の構築し、実践します。		
		一人ひとりの興味関心を大切にし、学習に自信を持たせるように配慮し、意欲的態度や実行力を養いながら基礎学力の徹底を図ります。		
2.基礎学力の徹底と学園小独自のカリキュラムづくり	(1)基礎学力の徹底	①指導要領の内容に加えて、学園小独自に開発・改良を加えた学習を組み合わせ実践します。	①保護者、児童アンケートのうち、「教え方は工夫されている」の評価を保護者4.2以上、児童4.5以上に向上します。 ②わかりやすい授業の実践に関する教員自己評価4.5以上を目指します。(令和4年度4.5)	①保護者、児童アンケートのうち、「教え方は工夫されている」の評価を保護者4.3以上で目標に達しましたが、児童4.4で目標に達しませんでした。 ②わかりやすい授業の実践に関する教員自己評価4.5で目標に達しました。
		②英語教育の充実・ICT機器を用いた各教科の効果ある授業の実践を目指します。		
		教員の指導力向上を目指し、研修を計画するとともに、定期的に学習内容を公開し、教育関係者の意見を参考に教育内容を精選、改善します。		
(2)独自のカリキュラムづくり	(3)教員の指導力向上			

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

3. 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み内容	評価指標	自己評価(記入不要)
3.自律の意識を育むための基本的な生活習慣の育成	(1)基本的な生活習慣の育成	①「何を」「どの機会に」しつけるかを熟慮し、規範を示すことにより、生涯にわたる自律の意識を育む指導を行います。 ②意識的に縦割り集団を組織したり、グループ活動を取り入れたりして「みんなでいっしょに」「高学年を敬う」「低学年を育む」を常に考えさせることで、自律の意識を育みます。	①礼儀を重んじる態度に関する教員自己評価4.4以上を目指します。(令和4年度4.4) ②保護者アンケート「子どもの主体性・自主性は育む環境が整っている」の評価を保護者4.5以上に向上します。主体性重視に関する教員自己評価4.4以上を目指します。(令和4年度4.4)	①礼儀を重んじる態度に関する教員自己評価4.2で目標に達しませんでした。 ②保護者アンケート「子どもの主体性・自主性は育む環境が整っている」の評価を保護者4.5で目標に達しました。主体性重視に関する教員自己評価4.4で目標に達しました。
	(2)規律遵守の向上	規律遵守の意識レベルの向上を図ります。	児童・保護者アンケート「きまりやマナーの指導に力を入れている」の評価を児童4.5保護者4.2以上に向上します。規則を守る態度に関する教員自己評価4.3以上を目指します。(令和4年度4.3)	児童・保護者アンケート「きまりやマナーの指導に力を入れている」の評価を児童4.5保護者4.2以上に向上しました。規則を守る態度に関する教員自己評価4.4で目標に達しました。 マナー・しつけについて、学期ごとの目標を定め、児童に周知しました。これからも学校全体で検討し、よりよい学校作りに努力します。

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

3. 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み内容	評価指標	自己評価(記入不要)
4.社会性を 培う集団活 動の充実	社会性や市民性を育む体 験活動	<p>①子どもの成長の糧となるもの、時代の要請に答えるべき行事を見極め、「何をこそ学ばせるべきか」を熟慮探求します。</p> <p>②集団生活を通して、子ども同士のコミュニケーション能力を培っていきます。また、子ども自身の活動を重んじ、実行を助け、その結果を常に振り返るように指導します。</p> <p>③体育会や秋祭りなどの全校行事、修学旅行などの宿泊行事をさらによりよき体験活動になるよう改善していきます。</p>	<p>①② 児童・保護者アンケート「子どもの友達関係はうまくいっている」の評価を児童4.5保護者4.3以上に向上します。学習意欲の向上に関する教員自己評価4.6以上を目指します。(令和4年度4.6)</p> <p>③保護者、児童アンケートのうち、「行事は楽しく充実している」の評価を保護者4.6以上、児童4.8以上に向上します。</p>	<p>①② 児童・保護者アンケート「子どもの友達関係はうまくいっている」の評価を児童4.4で目標に達しませんでした。保護者4.3以上に向上しました。学習意欲の向上に関する教員自己評価4.5で目標に達しませんでした。</p> <p>③保護者、児童アンケートのうち、「行事は楽しく充実している」の評価を保護者4.6以上、児童4.8以上に向上しました。</p> <p>今年度からは、体育会・音楽会・秋祭りなど、できる限りコロナ前に近づけたため、評価されたと考えます。宿泊行事については、修学旅行・自然学校・カントリーステイ・臨海学校・ハーベストステイ・スキーを実施しました。</p>

令和5年度 学校経営計画及び学校評価

3. 本年度の取組内容及び自己評価

中期的目標	今年度の重点目標	具体的な取り組み内容	評価指標	自己評価(記入不要)
5.主体的な生き方の尊重	主体的な学び、共によりよく生きていく考えの形成	<p>①道徳教育 学級生活や道徳の授業を通して、多様な価値観を認め合い、共に生きていこうとする態度を養います。</p> <p>②人権教育 人としての在り方・生き方を考え他者とともによりよく生きていくための人権意識を育成します。また、いじめ等の予防、早期発見のため「いじめアンケート」や「日記」などから迅速に方策をねり、対応します。</p>	<p>①思いやりのある態度に関する教員自己評価4.5以上を目指します。(令和4年度4.5)</p> <p>②人権意識向上に関する教員自己評価4.2以上を目指します。(令和4年度4.2)</p>	<p>①思いやりのある態度に関する教員自己評価4.5で目標に達しました。</p> <p>②人権意識向上に関する教員自己評価4.3で目標に達しました。人権教育に関しては高評価でもあり、今まで通り綿密な計画を立て、実施します。しかし、『友達関係は、うまくいっている。』『先生と子どもたちとは、うまくいっている。』『けんかやいじめがあったら、すぐに対応してくれる。』等の項目は、児童の評価が下がっています。引き続き対応、研修を重ねる努力をしたいと考えています。</p>

